

旅行会社に向けたサステナブル・ ツーリズム国際認証制度の普及啓発

活動地域  日本全国



東京での研修風景 参加者の真剣な眼差し

課題

近年の急激な訪日観光客の増加や一極集中による「観光公害」が我が国の自然環境、文化遺産、そして地域経済に深刻な影響を与え始めている。

目標

国際基準に沿った持続可能な「責任ある旅行」を普及啓発し、観光地域の自然環境の保全と、地域資源や文化をいかした観光活動により美しい日本を次世代に残せるようにする。



今後の 展望

- Travelifeの日本の窓口となり、持続可能な観光開発を牽引する
- ランドオペレーター機能を取得し、旅行会社・オペレーターに対する持続可能な観光の窓口となる

フロントランナー助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 旅行会社やツアーオペレータを対象とした持続可能な観光の国際基準をもつ認証団体Travelifeと業務提携を交わし、日本の窓口としての役割を担う
- Travelife基準(英文)を和訳し、これをオンラインシステムに反映した
- 持続可能な観光へつながる各種研修会を実施した
【SDGs研修@東京 / Travelife研修@東京 / 持続可能な観光を担うリーダーズミーティング@熊本】
- 観光庁への訪問や、VJTM トラベルマート商談会へのブース出展を通じた普及啓発活動を実施



有識者によるTravelife和訳会議

Travelife基準和訳(全) **256**項目

Travelife研修会開催 **3**日

今年度計画の達成度 **70**%

目標達成度 **30**%

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

国際指標の和訳作業が困難を極め、計画が大きすぎて込んだ。コロナ感染拡大でイベントが中止となったダメージは大きい。

■ 工夫した点

遠隔地に散らばる関係者との作業は、スカイプ等各種オンラインツールを活用して進めるようにした。

〒604-8811
京都府京都市中京区
壬生賀陽御所町8-2
電話：075-406-7700
E-mail：jartasecretariat@gmail.com
HP：http://www.jarta.org

